

羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

羽幌町役場は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、令和3年3月に策定した「第3次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでまいりました。

上記計画第4章2に基づき、点検・評価を実施いたしましたので公表します。

1 第3次羽幌町役場地球温暖化対策実行計画の概要

計画期間を令和3年度から令和12年度までの10年間とし、二酸化炭素排出量を基準年度である平成28年度に比べ最低5%削減することを目標としております。

対象	削減目標	目標年度排出量（令和12年度）
二酸化炭素	-5%	2,800,329 (kg-CO ₂)

2 点検評価

【本計画削減目標の達成状況】

二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	平成28年度(基準年度)	令和3年度実績	増減量	増減率
	2,947,715	3,099,665	151,950	5.15%

二酸化炭素排出量は基準年度と比較し5.15%の増加となっております。これは基準年度において、総合体育館及び焼尻めん羊牧場が指定管理者制度により基準値に含まれていないためです。今後、基準値を含めた見直しを図っていきます。

※令和3年度実績に総合体育館及び焼尻めん羊牧場を含めなかった場合、二酸化炭素排出量は2,937,071 kg-CO₂で、基準年度と比べると0.36%の削減となります。

【燃料別二酸化炭素排出量表】

項目	二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)			増減率
	平成28年度	令和3年度	増減量	
電気	2,007,908	2,076,684	68,775	3.43%
灯油	518,082	490,567	△27,515	-5.31%
A重油	257,802	373,980	116,178	45.06%
ガソリン	41,792	25,476	△16,317	-39.04%
軽油	31,399	44,686	13,287	42.32%
LPガス	90,731	88,273	△2,458	-2.71%
合計	2,947,715	3,099,665	151,950	5.15%

燃料別の二酸化炭素排出量については、灯油、ガソリン、LPガスの項目で基準年度を下回っておりますが、その他の項目は増加しております。

ガソリンについては新型コロナウイルスの影響による利用頻度の減少によるものです。

A 重油、軽油については、基準年度において総合体育館及び焼尻めん羊牧場が含まれていないため増加率が高くなっていることから今後見直しを図ります。

※端数処理の関係上、合計と一致しない場合があります。

3 今後の取組について

令和3年度の二酸化炭素排出量は基準年度と比較して5.15%の増加となりました。これは平成28年度における基準値に指定管理者制度の施設が含まれていないことが原因であり、今後基準値を含めた見直しを図っていきます。

また、令和4年度以降についても、引き続き職員の一人ひとりが節電等を心がけ、目標を達成できるよう各公共施設における二酸化炭素排出の抑制に努めていきます。